

2023年12月29日

高時川濁水問題報告書検討会ご参加の呼びかけ

水資源・環境学会

2022年8月の豪雨以来、滋賀県長浜市高時川では長期にわたって濁水が発生し、2023年12月現在でもそれは続いております。高時川は、アユの産卵場、農業用水の取水面で地域の産業に深く関わるのみならず、2022年の豪雨で氾濫や住宅への浸水などが発生するなど住民の安全な生活にとって重大な脅威となる川でもあります。

滋賀県ではこの問題に対応し「高時川濁水対策連絡調整会議」を庁内に設置し、学識経験者を加えた「高時川濁水問題検討会議」で原因究明と対応策の検討を進めており、2024年3月までに報告書が作成される予定です。

滋賀県庁 HP 高時川関連情報

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/shinrinhozen/332830.html>

現段階では、上流のスキー場跡地、溪流の崩壊地からの土砂が河床に堆積し、増水時、平水時に流出するのが原因と考えられており、終息の見通しは立っておりません。

河川、森林、漁業、農業、新エネルギー開発（上流部では風力発電が予定されております）など多様な要素がからみあうこの問題の解決には学際的な研究者の貢献が求められているのではないのでしょうか。

そこで、水資源・環境学会では高時川濁水問題報告書検討会を企画いたしました。ご参加を呼びかけます。

内容：（それぞれの日程は決定し次第、お知らせいたします。）

2024年4月ころ Zoom 上での報告書検討会

2024年5月～6月 現地検討会

- ・地域住民、環境NPO、検討会議委員による案内
- ・アクセスの都合からおそらく10名以下に制限

ご参加のお申込み（2024年3月31日までにお願いします）：

以下のGoogleフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/pPG99RQbBcgszzMb6>

お問合せ先：高橋（滋賀県立大学環境科学部）[tak@ses.usp.ac.jp](mailto:tak@ses.usp.ac.jp)

※ ご連絡は原則、電子メールにて行う予定です。